【基本情報】

教　　科	地理・歴史	学　年	１年	教科書　　高等学校・世界史Ａ（第一学習社）
科　　目	世界史Ａ	単位数 (年間予定コマ数)	2 (64)	副教材　　グローバルワイド最新世界史図表　三訂版（第一学習社）
科目概要	「世界史Ａ」は，世界の歴史の大きな枠組みと展開を，近・現代史を中心に理解しようという科目です。近現代の世界の形成過程を諸資 料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら，学習します。（この科目は１年前期だけで修了する科目です。）			
到達目標	近現代史を中心とする世界の歴史の学習を通して，歴史的思考力を培う。また，地理歴史科の必履修科目として，「世界地図などを読み取る力」や「日本の歴史と世界の歴史のつながり」など，今後の地理歴史科目学習の基礎となる力を，世界の歴史の学習を通して身につける。			
授業の進め方	・近現代史の基本的事項・事柄を中心に扱っていきます。（古代～近代の歴史は大まかに学習します） （より詳しい事項・事柄は，今年度の学習を前提に，来年度以降の選択科目「世界史B」の中で触れていきます。） ・授業は効率的に進めていくために，ワークシートを中心に進めていきます。（板書を写すためのノートは必要有りません） ・ＡＬ型授業では班ごとに活動し、与えられた課題を自分たちで解決してもらいます。 ・毎回，教科書・ワークシートは忘れないようにして下さい。 ・地域ごとの“タテの流れ”，時代ごとの“ヨコのつながり”や“地理的な感覚”を意識して授業を行います。			
留意事項	①　教師の発問に対する応答や質問など，積極的に授業に参加すること。 ②　ファイルにワークシートを保存し，ノート代わりに利用すること。ファイルは各自で用意すること ワークシートは答えの穴埋めだけに終始せず，全体的に捉えて利用すること ③　板書に際しては，項目の重要度等に応じて色チョークで色分けをします。 ④　忘れ物は絶対にしないこと。もし，忘れ物がある場合には，事前に申し出ること。 ⑤　提出物の期限はしっかり守ること。期限に遅れた場合，減点もしくは０点扱いになる場合があります。 ⑥　定期考査において，漢字で書けるものについては漢字で書かなければ原則正解にしませんので，普段から意識して学習するようにして下さい。			
家庭学習	効率よく授業を進めるために、課題が出される場合があります。課題をやってこないと学習活動に支障がきたす場合がありますので、課題がある場合は、必ず行ってきてください。			
備　　考	◆「世界史」を大学受験科目とする場合は，２・３年次に選択科目「世界史B」を履修して下さい。			

【評価の方法】

観　点	ポイント	割　合	評価項目
A．関心・意欲・態度	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心を高め，意欲的に追究しようとしている。	１０％	主にワークシートの作成・提出状況で評価します。
B．思考・判断・表現	近現代史を中心とする世界の歴史を，日本の歴史と関連付けて,多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。	５％	「思考・判断・表現」に関わる課題を出します。
C．資料活用能力	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。	５％	地図やグラフなどを用いた「資料活用能力」に関わる課題を出します。
D．知識・理解	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し，その知識を身につけている。	８０％	原則的に定期考査の中で「知識・理解」に関わる問題を出題します。

【年間計画】

単　元	配当時数	学習内容	観点別評価				到達目標
			A	B	C	D	
オリエンテーション	1	授業の進め方　など					
古代～近代の幕開けまで概要と日本の関わり	１４	近代史の学習に必要な最低限度の通史について触れる		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
前期中間考査（考査まで　計１６コマ）	1		○			○	
第５章　１９世紀の世界の一体化と日本 １　産業革命と工業化社会の成立 ２　アメリカ独立戦争 ３　フランス革命とナポレオン戦争 ４　ウィーン体制とその崩壊 ５　ヨーロッパ国民国家の発展 ６　アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 ７　東アジアの変容と日本の近代化	１５	産業革命，フランス革命，アメリカ諸国の独立，自由主義と国民主義の進展，拡大する貿易活動，ヨーロッパ・アメリカにおける資本主義の確立と国民形成，ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況，植民地化や従属化の過程		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
前期期末考査（考査まで　計１６コマ）	1		○			○	
第６章　二つの世界大戦 １　激変する社会と帝国主義 ２　第一次世界大戦とロシア革命 ３　戦間期のヨーロッパとアメリカ ４　民族運動の高まり ５　第二次世界大戦	１０	第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
第７章　第二次世界大戦後の世界と日本 １　冷たい戦争 ２　アジア・アフリカ諸国の独立と混乱 ３　多極化の進展と冷戦体制の崩壊	5	第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立，アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ，核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
後期中間考査（考査まで　計１６コマ）	1		○			○	
第８章　現代の世界 １　統合へ向かうヨーロッパ ２　旧ソ連・東ヨーロッパ諸国の動向 ３　アメリカの戦争と世界同時不況 ４　西アジアの混迷 ５　南アジア・東南アジアの動き ６　巨大化する中国と東アジアの変動 ７　ラテンアメリカ・アフリカ・オセアニアの情勢	１０	1970年代以降の市場経済の世界化や地球規模での問題の出現		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
終章　持続可能な世界をめざして １　巨大技術と人間 ２　人が人らしく生きるために ３　なお続く紛争	5	主題学習		○	○		世界の歴史に関わる基本的事項を理解し、設定されたテーマや課題の解決に向けて、協力しながら取り組むことができる。
後期期末考査（考査まで　計１６コマ）	1		○			○	